



令和3年度地産地消等優良活動表彰において、伊江中学校が文部科学大臣賞、しろう農園が農林水産省大臣官房長賞を受賞！

令和3年12月、農林水産省及び全国地産地消推進協議会は、地産地消及び国産農林水産物・食品の消費拡大に資する取組の優良事例を表彰する「地産地消等優良活動表彰」において、7件の受賞者を決定し、令和4年1月21日に

りなどを実施しています。故郷伊江島の味を根付かせ、そして誇りに思ってもらうため、村をあげて地産地消活動に取り組んでいます。

【しろう農園の取組】

宮古島の気候風土を活かし、日本最大規模でアロエを栽培しています。ヤギにアロエ畑の雑草を食べさせ、ヤギの糞を堆肥にして畑に戻す無農薬循環型農業を行っています。アロエを使うた加工品(ジュース、美容ドリンク等)を



伊江中学校 玉城学校長

は、伊江中学校が教育関係部門の文部科学大臣賞、しろう農園株式会社が生産部門の農林水産省大臣官房長賞を受賞しました。

【伊江中学校の取組】

進学のため15歳で「島立ち」する中学3年生を対象に、魚料理教室の開催、伊江島牛や伊江島産黒砂糖の給食提供、地産地消をテーマにしたお弁当作



しろう農園の皆様

自社で開発・製造し、直営カフェやECサイト等で販売する他、ヤギのミルクや体験ができるふれあい牧場を運営しています。

お問合せ先

農林水産部 食料産業課

098-866-1673



「デイスカバー農山漁村(むら)の宝」選定事例の紹介

内閣官房及び農林水産省は、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を「デイスカバー農山漁村(むら)の宝」として選定し、全国に発信しています。今年度は、全国から34地区及び4名を選定、沖縄県内からは「山原女性農業者の会(名護市)」が選定されました。

同会は、沖縄本島北部地区の女性農業者で構成され、農業経営の安定や地域農業の発展に寄与すべく、伝統食料・地域食の継承や、農泊関連活動、若手農業者の育成等、様々な活動に積極的に取り組んでいます。また、若手農業者にも負担感なく参画できる組織づく



山原女性農業者の会 選定報告会

りを心掛け、歴代役員から引き継がれてきた知識や技術を次世代に継承し、地域の宝である人材を育てています。

また、全国の選定事例以外にも優れた取組があることから、農林水産部では沖縄独自の特徴ある取組について、令和3年度「沖縄総合事務局『デイスカバー農山漁村(むら)の宝』として「株式会社沖縄UKAMI養蚕(今帰仁村)」を選定しました。

同社は、化粧品原材料等、非繊維分野で利用される地域固有の生物資源「沖縄産エリ蚕」のナチュラルシルクを、福祉事業所等と連携して生産加工し、国内外への販売を通し高品質な県産製品として広く発信しています。養蚕には廃校舎や耕作放棄地を利用する等、地域資源を有効活用した取組を行っています。



株式会社沖縄UKAMI養蚕 選定証授与式

品として広く発信しています。養蚕には廃校舎や耕作放棄地を利用する等、地域資源を有効活用した取組を行っています。

お問合せ先

農林水産部 農村振興課

098-866-1652